“経営に知恵と革新”

令和２年５月１日発行（隔月発行）Vol.752 号

マネジメント コンサルタント

Management Consultant

2020 年５月・６月号

冠雪が美しい富士山

認定経営革新等支援機関

一般社団法人日本経営士会

「第66回定時社員総会」のご案内

第66回定時社員総会の日程は、下記の通り決定しました。
社員皆様には、ご出席頂きますようにお願い致します。

日時：2020年6月26日(金)　15：30 ～ 17：00

会場：スクワール麹町3階　華の間
〒102-0083　東京都千代田区麹町6-6
TEL：03-3234-8739　FAX：03-3234-8738

＊ JR中央 総武線　四谷駅 麹町口から徒歩30秒
（横断歩道を渡り正面の建物）
＊ 地下鉄丸の内線　四谷駅 四谷口から徒歩3分
＊ 地下鉄南北線　四谷駅 3番口から徒歩2分

2021年、第54回全国研究会議は新潟で開催

1年延期になりました全国研究会議は半世紀を超え第54回となります。
全国研の詳細を会報誌、ホームページで逐次お知らせ申し上げます。

包括テーマ

「地域の活性化と戦略」

―高齢化、人口減少における
観光・産業・海外展開などの取組み―

日時：2021年10月30日(土)～31日(日)
会場：新潟東映ホテル

INDEX

総会開催のお知らせ／令和2、3年支部長決定 ・・・・・・・・・2
全国研究会延期のお知らせ・来年の開催に向けて ・・・・・・・・・3
理事会通信 ・・・・・・・・・4
事業部・委員会活動
　MPP委員会からのお知らせ ・・・・・・・・・5
研究会通信　生産研究会 ・・・・・・・・・6
「会員の輪」会員紹介 ・・・・・・・・・7
会員広場
　プロレスと経営（第19回） ・・・・・・・・・8
　京都全国研究会（実行委員、会員表彰）及び長年会員として思うこと（下） ・・・・・・・・・10
「寄稿」武術と健康に関する話（第18回） ・・・・・・・・・11
支部活動報告
　北関東支部 ・・・・・・・・・15
　千葉支部 ・・・・・・・・・16
　南関東支部 ・・・・・・・・・17
　東京支部 ・・・・・・・・・18
　中部支部 ・・・・・・・・・20
　中国支部 ・・・・・・・・・21
　四国支部 ・・・・・・・・・22
支部活動予定
　近畿支部 ・・・・・・・・・23
広告／インフォメーション ・・・・・・・・・24

マネジメントコンサルタント（Management Consultant）
発行所：一般社団法人日本経営士会
〒102-0084　東京都千代田区二番町12-12 B.D.A. 二番町ビル5F
Tel：03-3239-0691　Fax：03-3239-1831
https://nihonkeieishikai.com

表紙：冠雪が美しい富士山

Copyright©2020 AMCJ. All Right Reserved.　Design:Kenichi Aoki & ZENT Inc.

第66回定時社員総会開催について

新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、予定しておりました定時社員総会の開催の是非に就いて理事会での討議、他団体等の状況調査、内閣府との相談を加味し検討した結果、下記の日時で内容を縮小して総会審議のみ開催する事になりました。(恒例の懇親会は中止します)

尚、定時総会開催日当日における新型コロナウイルスの状況は、今日現在不透明なままです。社員各位におかれましては、6月上旬(予定)にお送りする「定時総会の案内」に同封いたします葉書にて議決行使をしていただきご投函願います。(HPでも対応いたします)直接のご出席はくれぐれも熟慮のうえご判断願います。

(今後の状況により、急遽開催を見送る場合もございますのでご了承願います)

記

日　　時　　令和2年6月26日(金)　15:30～17:00

会　　場　　スクワール麹町3階フリースペース「錦華」
東京都千代田区麹町6-6　JR四ツ谷駅 麹町口　徒歩30秒
電話 03-3234-8739　http://www.square.or.jp/access/

議　　案　　第一号議案：令和元年度事業報告に関する件
第二号議案：令和元年度決算承認の件　監査報告
第三号議案：役員選任の件
第四号議案：定款一部変更の件
第五号議案：令和2年度事業計画に関する件
第六号議案：令和2年度収支予算に関する件
※決議事項は第二、三、四号議案となります。
※議案の変更がある場合は速やかにお知らせいたします。　以上

令和2、3年度　支部長決定

先の理事会にて各支部長が承認されましたのでお知らせいたします。

北海道支部	溝淵　新蔵	東北支部	山下　健二	北関東支部	栗山　一宏
千葉支部	山田　一	埼玉支部	柴田　郁夫	東京支部	大蔵　充夫
南関東支部	本田　哲行	中部支部	梅本　泰則	近畿支部	酒井　三雄
中国支部	金廣　利三	四国支部	岩井美喜夫	九州支部	西尾　廣幸
台湾特別支部	蔡　有義				

全国研究会議延期のお知らせ

会長　青木 幸江

本年10月31日（土）、11月1日（日）に予定しておりました、第54回全国研究会議新潟大会を1年の延期を決定いたしましたのでお知らせいたします。

新型コロナウイルスの影響で、東京オリンピックも延期されました。内閣府からも会合等の自粛、TV会議、テレワークの実施のお願いが出ております。

本大会は、全国から100名を超える参加があり、かつ海外（台湾支部）からの参加もあります。（クラスター、渡航禁止など）開催にあたり参加者の安全、安心を最優先としました。また、参加者が少ない場合は、大きな赤字を出すことが予想されます。早期の決断によりキャンセル料金等の発生を抑えることなどを考慮し、理事会において決議いたしました。

主管支部である北関東支部の皆様にはお手数をかけることになりますが、よろしくお願いいたします。会員の皆様には、諸般の事情を考慮し、ご理解を賜りますようお願いを申しあげます。

来年の開催に向けて

北関東支部長　桒山 一宏

北関東支部では、新潟大会の延期決定を受け本年の予約をキャンセルいたしました。（キャンセル料等は発生しません。）その上で、来年の会場予約、宿泊の確保を行いました。

表2（表紙の裏）の通りの日程で開催いたします。

基調講演、アトラクション、エキスカーション等本年の計画と同様です。

厳しい経済状況からの復活に向けて地域が取り組むことは、包括テーマの内容に合致するところでもございます。新型コロナウイルスに打ち勝ち、新潟でお会いできることを楽しみにしております。

理事会通信

＜令和元年度第5回定例理事会＞

記

日　時：令和2年3月13日（金）　14:00～17:00

会　場：本部会議室　ZOOM ／ Web会議（新型コロナウィルス対策のため）

(1)審議事項

第一号議案：本部役員候補者選挙結果並びに支部長承認について

事務局から令和2年3月11日の理事選挙開票結果について、選挙管理委員会作成の資料に沿って当選者の報告があり、審議の結果全会一致で承認された。また、支部長について立候補者がなかった支部からの幹事会推薦書等の報告があり、埼玉支部以外の支部長が全会一致で決定承認された。

第二号議案：監事再選挙の日程について

事務局より選挙管理委員会作成の資料沿って説明があり、審議の結果、監事1名の再選挙の日程が全会一致をもって承認された。

第三号議案：令和元年度予想決算額について

佐藤副会長より資料に沿って説明があり、令和元年度3月31日のキャッシュフロー残高は270万円ぐらい見込であることが報告された。1月11日臨時理事会において定期預金より400万円の活動資金へ移行の承認を得たが、現時点において定期預金からの移動金額を200万円に訂正したい旨の提案があり審議の結果、全会一致で承認された。

第四号議案：来期年間スケジュールについて

事務局より資料に沿って説明があり、全会一致をもって承認された。

第五号議案：経営士入会承認について

事務局より資料に沿って説明があり全会一致をもって承認された。

(2)報告事項

①津田理事より「環境経営士」「経営士補」にも選挙の資格を持つことで活性するのではないか、との意見が出ている旨の報告があった。

②鈴木理事より産業能率大学から通学卒業生に「経営士補」の資格を与えられないかとの要望があった旨の報告があった。

以上

事業部・委員会活動

MPP委員会からのお知らせ

MPP委員会

3月、4月、5月上旬に開催予定でしたMPPは全てコロナウィルス感染対応で中止もしくは延期開催となりました。

新規リーダー養成、リーダー更新研修の予定も延期対応とさせていただいています。

更新期限対象者には、すでに各支部担当から通知しております。開催予定が決まりましたら随時速やかに通知いたしますのでご理解の程お願い申し上げます。

リモート開催がしにくいケースメソットですが、この機会に挑戦するのも一案かと思います。今後は密集を避け1チーム制での開催、2チーム以上の開催の場合はそれに見合った広い会場確保が必要です。しかし、「知の研鑽」を止めることなく新たな創造の追求を止めるわけにはいきません。MPP委員会では、引き続き日本経営士会の財産であるMPPの活性化と維持に努めてまいります。

◎リーダー資格保持者の新規ケース募集

新たなケースの作成は随時募集しています。この機会に新規ケースの作成と応募をお願いします。

新規登録希望のケースは、応募件数がまとまりましたら委員会にて審査されます。

内容の精査・訂正のお願いを経てケースとして登録されます。

◎MPP体験者勧誘強化

MPP体験で1973年から日本経営士会が独自に開発してきたケースメソッド方式による経営能力開発プログラムを数多くの方に体験していただく取り組みを行っています。

毎年、経営士養成講座、産能大冠講座など参加者の充実感を数多くの方に体験していただいています。

一般企業への出前講座も可能ですので、ご相談ください。

＜これからのMPP研究会　開催予定＞

日	時	開催支部名	内容	会場
5月	**中止**	山梨支援センター	春季公開 MPP	韮崎市民交流センター
5/30	13:00～16:30	茨城県会	公開 MPP	ひたちなか商工会議所
7/18	13:30～16:30	近畿支部	公開 MPP	福井市地域交流プラザ
7/25	13:00～16:30	茨城県会	公開 MPP	ひたちなか商工会議所

＊会場その他詳細・お申し込みは各担当支部へお問い合わせください。

研究会通信

現代の生産対応を考える

生産研究会

（会員番号209）平山 道雄

IT関連技術の発展向上により現代は第4次産業革命時代となっていることは誰しもが承知していることであろう。この中にあって殆どがIT技術を活用した色々な製品の紹介があり、その製品が当初どの様な目的でどの様な過程を経て出来たものか、開発段階は？など興味のある所である。ドローンは玩具の範疇にあったラジコンの大きな発展型と思えるが当初の活用目的は何だったのだろうか。またオスプレイはいかに滑走距離を短くするかを目的にヘリコプターの原理を参考に創り出されたように思うが？何れにせよ確りした目的をもって発展していると思う。

近年よく言われているIoTとはいったい何なのか？という疑問の声を聞くこともあるが、生産性を向上させる手段がIoTであると思う。従来から生産現場など各方面で確たる目的を持って「改善・改革」を計画・実行する際には思考力を発揮し工夫を凝らし、その時点における最新技術・技法を駆使して実用化してきた、しかも最新技術・技法の多くは自社内で賄うことが出来た。

現代に於いては、IT技術の進化と共に人工知能（AI）による条件反射に容易に耐え得る様になりつつある様に思う。これ等により検知器・感知装置・感知器などが発展し、機械や設備の自動運転化や稼働状況把握・データ収集技術が進んできている。これ等を業務・作業はもちろんのこと製品の「改良・改善」検討資源としても採り上げることが必須である。もちろん生産管理の仕組みには少なからずとも変化が出て来るのは当然であろう。

従って、自社の「改善・改革」の対象とする業務・作業等の目的・手順・分析や現場作業員の動作分析や、加工技術（手作業・匠の技・技術）の分析など生産管理技法を駆使して生産作業・管理の仕組を描き、また製品の「改良・改善」の場合でも目的を明確にして更新箇所を示した上で、自社内外に拘泥すること無く検知器など機械技術とIT技術等の専門集団と共同研究・共同作業により「改善・改革」を推進することになる。

時代がどう変わろうとも、生産効率を上げるため作業・業務面や製品の品質向上・活用範囲拡大を狙う場合においても、「改善・改革」の基礎的な生産に関する各種技法やそれらの持つ考え方・思想を確り持っておくことが肝要である。また社外との共同研究・作業が見込まれることから説明資料（図面・システム設計書等々）の整備が必要である。

（以上）

生産部会の会員方には色々なご意見やご提案が御有りのことと存じます。皆様方が一堂に会することは困難であり、本誌上にて相互に情報交換を行い知識の向上を図り各自の業務に倫理観を持って活用しお互いの発展を願いたいものです。
A4で1枚以内（12P）で文字数は問いません。2～3行程度も歓迎します。是非ご投稿下さい。

（平山）

会員の輪

未来社会の変容へ視座を拓いて

南関東支部(神奈川)　小池 基美男

◆社会課題の解決と様々なステークホルダーをつなげる新たな経営士の役割

昨年10月からスタートした、神奈川県主催のSDGs社会的インパクト・マネジメント実践研修が2月に終了いたしました。「SDGs社会的インパクト・マネジメント」とは、SDGs達成への貢献を目指す事業経営の社会的・環境的な価値(社会的インパクト)を見える化し、その情報を活用し事業改善や意思決定を行う経営のあり方です。事業支援者としての立場で研修に参加し、(日本のSDGs取組のトップランナーたちである)多くの事業者や金融関係者との交流を図ることができました。研修に参加したメンバーは、今後も交流を図りながら、全国のSDGsを推進するエコシステムとしての役割を神奈川県から期待されております。

SDGsの課題解決のためには、自治体、市民、事業者、など様々な関係機関のつなぎ役が必要です。中小企業への推進を中心に、様々な関係者をつなぎ合わせる立場として、経営士会は貴重な存在であることを本研修参加において確信をいたしました。経済産業省などでは同様の意味で、「SDGsの社会課題を整理し企業に結び付ける機能」を有する立場を「トランスレーター機能」と称し、この役割を重視しております。経営士会は、経営コンサルタントをはじめ、様々な事業支援の専門家、企業経営者や企業内経営士の会員も数多く、この多様な背景を持った会員が連携することで他ではできない社会支援が実現できるのではないでしょうか。今後、インパクト・マネジメントの評価手法の紹介と活用に向けた実践プロジェクトを神奈川のSDGs研究会から開始する予定です。SDGsの取組支援に関心のある全国の経営士会員皆様のお力を繋ぎ合わせる場として発信してまいりたいと存じます。

◆自分自身を知ることを学ぶ場

新型コロナウィルスはパンデミックとなり、世界同時期に深刻な社会ダメージを起こしています。桜の開花も、今年はどこか和む気持ちが湧かず、人の心の持ち方次第で世界の見え方が全く変わるものだと実感しています。有史以来、人類は様々なウィルスによる感染症と闘ってきました。今回も必ずウィルスを制することができると信じていますが、SNS等の情報伝達手段の進化も相まって、余計な不安が増幅し、人々の思考を停止させ、冷静さを失った行動をとらせる、いわば「こころの感染症」といった影響も引起こしています。利便性の発達した社会は、その反面で人との関わりを希薄にさせ「他者を思いやる(慮る)」姿勢が弱っているせいかもしれません。SDGsは、地球環境の事、他国社会の事、弱者の事への思いやりに欠けた独善的社会への警鐘ともいえます。

他者を慮る気持ちの源泉は、先ず自分自身に真に向き合うことからです。私は、現在人間学、哲学、心理学などの見識を経営現場に活用、応用する研究を行っている神奈川センターでも歴史のある「支援型コンサルタント研究会」の事務局を引き継がせていただき、様々な人間性の面からのサステナブルな社会・経営の発展研究をメンバーと共に推進しており、SDGs支援に取組む企業教育としても役立てるよう発信していく予定でおります。知識の整理もさることながら、深く対話する場としてまた自己内観を実践する場として、「対話で体感する勉強会づくり」を実践しております。この分野にご関心のある全国の会員の皆様との交流も求めておりますので、お気軽にご連絡いただければ幸いです。(連絡先　kkoike@dream.com)

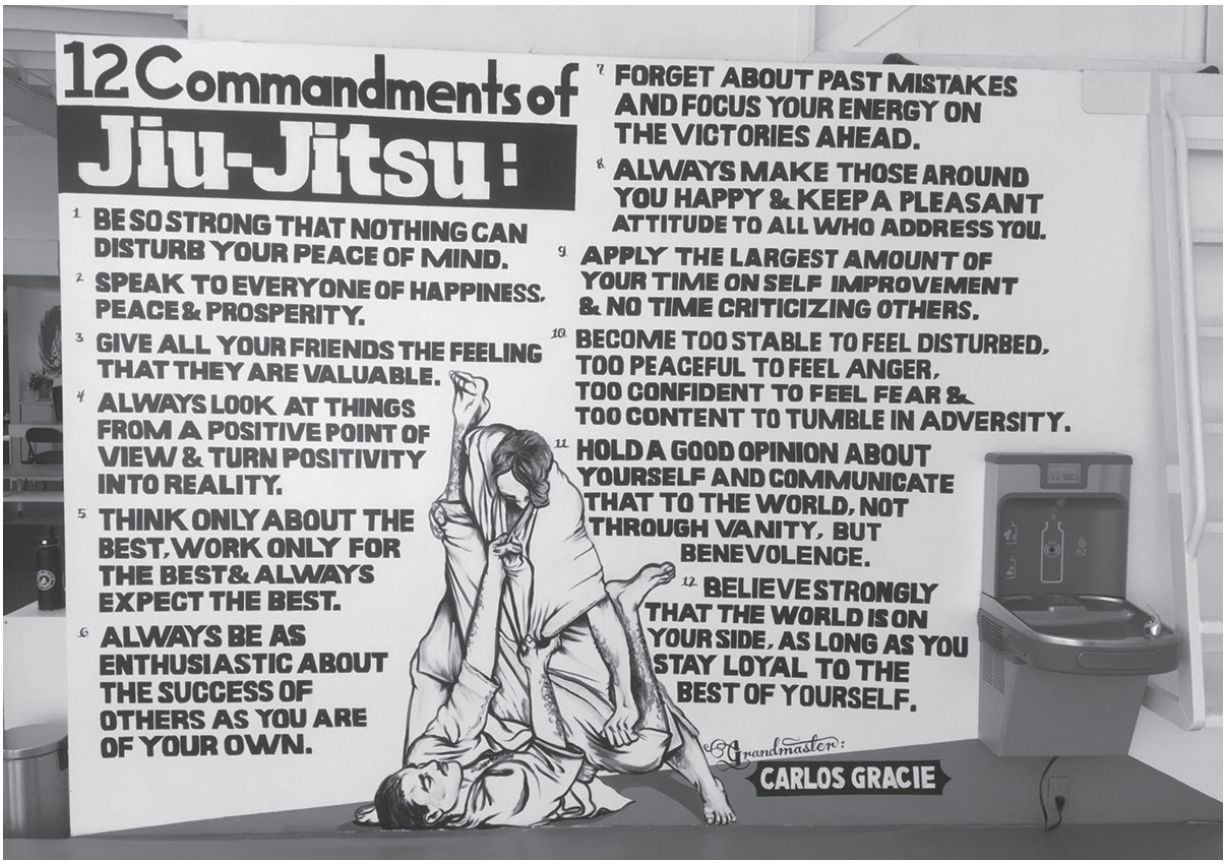
■次回号は、南関東支部(静岡)徳浪万里 会員にお願いいたします。

会員広場

【プロレスと経営】（第19回）

堺　剛

人生充実する12の言葉！



今年1月初旬、平直行先生に便乗し、米国カリフォルニア州サンディエゴを旅してきました。平先生に連れられていったクラーク・グレイシーの道場。道場の壁に書かれていた言葉はコロナウィルスで暗くなっている今必要なものであると確信しております。

1. Be so strong that nothing can disturb your peace of mind.
強くありなさい。あなたの心の平穏を、誰も乱すことができないほどに。

2. Speak to everyone of happiness, peace & prosperity.
みんなと話しなさい。お互いの幸福と平和と繁栄について。

3. Give all your friends the feeling that they are valuable.
すべての友人に示しなさい。「あなたは大切な人です」という感情を。

4. Always look at things from a positive point of view & turn positivity into reality.
すべてを肯定的に見なさい。そして、本当にいいものに変えていきなさい。

5. Think only about the best, work only for the best & always expect the best.
最高だけを考え、最高だけを求めて行動し、最高の結果を期待しなさい。

6. Always be as enthusiastic of others as you are of your own.
周囲の人たちを大切にしなさい。自分を大切にするのと同じくらいに。

7. Forget about past mistakes and focus your energy on the victories ahead.
過去の失敗は忘れて、未来の勝利に集中しなさい。

8. Always make those around you happy & keep a pleasant attitude to all who address you.
あなたの周囲を幸せな気分にさせなさい。人と話すときはいつも上機嫌で。

9. Apply the largest amount of your time on self improvement & no time criticizing others.
自分を進歩させることに大部分の時間を割きなさい。他人を批判するのは人生の無駄遣いです。

10. Become too stable to feel disturbed, too peaceful to feel anger, too confident to feel fear & too content to tumble in adversity.
心身の安定を保てば、何かに邪魔されることはありません。安らかな心でいれば、怒りがこみ上げることはありません。自信を持てば、恐怖を感じることはありません。満足していれば、逆境に怯えることはありません。

11. Hold a good opinion about yourself and communicate that to the world, not through vanity, but benevolence.
自分の意見をしっかり持って発言しなさい。ただし虚栄心からではなく、慈悲の心から。

12. Believe strongly that the world is on your side, as long as you stay loyal to the best of yourself.
最高の自分を目指し続ける限り、世界はあなたの味方です。

日本語訳の校正は『1976年のアントニオ猪木』『1984年のUWF』『2011年の棚橋弘至と中邑真輔』『2000年の桜庭和志』等の著者である柳澤健様にして頂きました。
（この記事に関して柳澤様より掲載許可を頂きました。）

（続く）

堺　剛：
経営士（会員番号5384）、環境経営士（認定番号244）。
株式会社バーニングスピリッツ代表取締役。バンダイビジュアル株式会社を始めとして、中小企業・外資系企業数社で経理のキャリアを20年以上積み2017年4月会社設立。
【事業内容】 1. パートタイム経理部長（月次決算早期化、キャッシュフロー計算書直接法作成　等）
2. 菓子専門商社業、菓子を用いた販売促進物・宣伝物の企画・製作
ホームページ：https://www.burningspirits2017.com/
電話番号：090-2733-0185　E-mail：tsakai@burningspirits2017.com

会員広場

京都全国研究会議(実行委員、会員表彰)及び長年会員として思うこと(下)

(会員番号：1849)　山下　博

前号拙稿中の若干を補完する。その末尾の参考文献に依っても阪井先生とは『産業能率』誌(府立商研時、福井県立短大時各2回)の原稿を持参してからで、正会員になる10年前である。福井行き前に船場の事務所に伺った折には関わっていた中之島図書館商工図書室の夕陽丘図書館(発明協会大阪支部があった)への移設作業に関連して産業財産権問題で語り合ったのが近畿支部経営顧問研究会で3回同問題で講師を務めることとなる。1回目は本誌でも紹介記事となった『やさしい電子特許出願の実務』(兼子氏との共著)で5千部を完売。同研究会ではその前に「各種発想法と応用事例及び評価」で発表し、司会を務めて下さった飯野会員には、阪井先生同様に、福井の異業種交流会「博門らんちょん会」※(地元紙記事にも)に講師でお招きした(他に山下会員、日刊工業大阪記者等々)。加えて、「産地診断」(他にプラスチック業界、清涼飲料業界他)の府立商研側メンバーとして従事した、東成区・生野区・東大阪市立地の洋傘骨業界については、福井転居後に、洋傘業者が取引先の大阪のK社から聞いたということで顧問を頼まれたF社社長(会長、名誉会長、NPO法人化は副理事長拝命中の福井県発明くふう研究会の元会員)に工業組合理事長や常務理事(小生提言の“特許プール”構想の詰め)を紹介したり等で大きく飛躍をされた。なお、福井県中小企業情報センター設立時は県幹部に大阪府中小企業情報センター(自転車会館内からマイドームおおさか内へ移転等)の府立商研、府立能研出向者を紹介した。合併後の府立産業開発研究所経営指導部への“民業圧迫”視等で、近畿支部O会員等の中小企業アドバイザー委嘱経緯や、大阪能率協会セミナーへの在阪支店福井企業への呼び掛け依頼(1社結実)等々で、阪井先生から時々、自宅に電話が掛かってきた。他団体に比べての経営士会の発言力の向上及び「知恵・知識を担うコンサルタント業務の尊重、活力ある社会づくり」等の人生観のフィルターを通した上でのもの。また、アイスクリームFCの福井でのジー取り付けで、経営士の取締役が当会F副会長に相談し私が推薦されて結実、それが船井総研(客員研究員に経営士)の『流通ビジネス』誌から寄稿依頼といった事例もあった。前号での劉先生との自著(広義)の交換については、劉成基日語訳『自由への飛行』と山下博編著『現代経営体におけるシステム論的接近』のことである。先生の本会入会は2年後、台湾特別支部設立はその3年後で、ICMC情報開示や、日本経営診断学会の方への入会をお薦めした。平井先生は戦前に日本経営学会第二代理事長を務められた。会員名簿としては最後の「2004年版」では福井県会会員は11名で、その後8名、6名(修士が3名)を経た。エコ検定は第1回合格で、佐藤会長時代にMPPリーダー更新書を下付されている。エスディジーズ等最近の諸活動も関わってはいる。福井等地方会員の退会理由には、支部行事参画時の交通費に加え、収益稼得の機会不利等々を聴いている。例会では有用情報の提供且つ便宜を図ってきた。精査・開拓を続けたい。新潟には参加の予定です。

※経営士の私が主宰者で、公認会計士、弁理士、税理士、社労士、建築士等が会員。休会中。

寄稿

武術と健康に関する話 （第18回）

平　直行

■ 豊かで多様な地球と生命

無意識の運動指令は生活する空間に合わせて正しく動きます。地面を歩くときには一歩一歩違った変化が常に起きます。これは自然の空間においては常に変わらずに起きる現象です。自然な体の使い方は自然の中でしか起きません。人工的に作りあげた画一的な道路などでは常に同じような空間を歩くため、歩くという動作は無意識に同じ動きになります。更に人工的に作った空間は本来の空間とは別の歩き方を無意識に体に強いています。日常の動作で一番多い、歩くという動作は、実は常に不自然かつ楽な動作を無理やり行わされているのが知られざる真実になります。

地表は本来変化に富み、日常的に雨や風によって変化します。極端な言い方をすれば一生を通じて同じ一歩を歩くことはほとんどない程に地表は変化しています。同じ動きをしないことで体は満遍なく偏らずに働くのかもしれません。

豊かな地表の変化に適応して体は豊かに変化ある動きを日常で行います。これが地球と生命の関係です。決して偏らずに同じ動き（偏った動き）をしないことで体が持っている本来の生命の力が発揮できます。

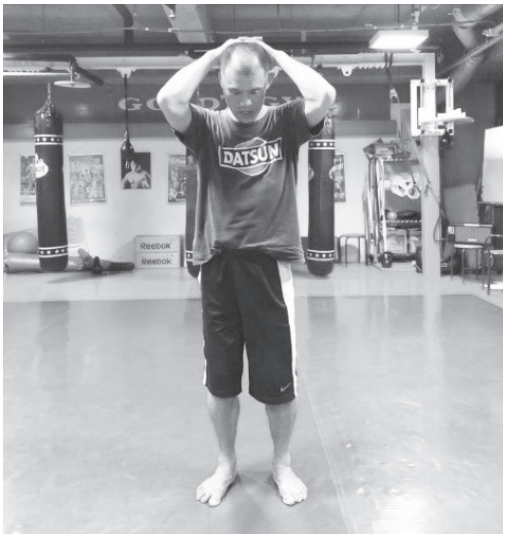
この生命に原則から離れれば体に問題が生じても決しておかしくはない訳です。出来るだけ多様な動きを日常で行うことが現代における新しい健康運動になると考えて出来上がったのがサムライメソッドやわらぎの運動です。

肩や腰が辛いと気分も優れません。良くなれば気分も良くなります。今回は首を楽にする運動を紹介します。豊かな生命力を発揮するには豊かな多様な動きがカギになります。豊かな動きは動きの種類だけでなく体全体の繋がりにカギが隠れています。

①首に両手を添えて前に倒します。

②そのまま腰を前後に3回動かします。

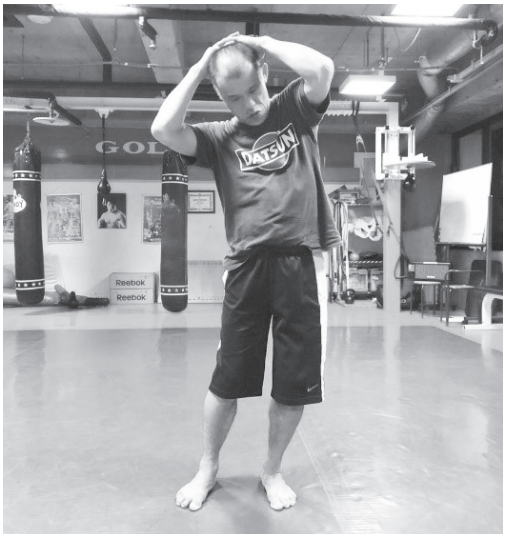
③もう一度首を前に倒します。



単なる首のストレッチに腰の動きを重ねただけで、体の繋がりが無意識に起こり首の可動域が広がります。

①首に両手を添えて前に倒します。

②そのまま腰を左右に3回動かします。



③もう一度首を前に倒します。

腰を動かす方向を変えることで、体の繋がる方向が変わります。
この動作によって首の奥の動きが覚醒して可動域が更に向上します。

①首に両手を添えて前に倒します。

②両手を離して腰を回転しながら腕も回転させます。

③もう一度首を前に倒します。

首の動きを腰と繋げたら、次に腕の動きとも繋げます。体の機能は繋がるごとに無意識に機能を向上させるので首の可動域は更に向上します。

首の動きは前後と左右そして回転で行います。

全部をやると5分くらいです。首は大分楽になり体がポカポカしてくると思います。一日1回やってみてください。やる時間はいつでも構いません。段々体が本来の機能を取り戻して元気になっていくと思います。

平 直行　HPアドレス　https://taira-world.com/
（施術の予約はHPから受け付けております。）

企業セミナーも受け付けております。メールにてお気軽にご相談ください。
Naoyuki@taira-world.com

平直行の活動情報はペライチから見られます。
https://peraichi.com/landing_pages/view/tairanao

支部活動報告

北関東支部 新潟県会 令和2年度総会

北関東支部

北関東支部新潟県会長　磯部 正美

北関東支部 新潟県会　令和2年度総会

日　時　　2020年4月4日（土）　17:00 ～

会　場　　割烹　岡田

出席者　　磯部県会長、渡辺副会長、木村副会長、西山副会長
　　桑山支部長、前澤会員、松田会員

議　題　　**1. 2019年度事業報告、収支報告**
　　2. 令和2年度事業計画、収支計画
　　3. 役員改選
　　4. その他（全国研準備状況、支部事業報告会、公開MPPなど）

新型コロナウイルス感染症の拡大で総会の自粛、中止も検討されましたが、10名以下での実施と3蜜（密閉、密集、密接）に留意し実施することといたしました。来場者の検温、マスク着用、定員30名の部屋に7名、1テーブルに1名、隣との距離は1m以上、向かい側とは2.7mの距離を取り、会場の2か所の扉は開放し、総会を開始しました。司会は木村副会長が務め、県会長挨拶のあと、会員数15名、出席7名、委任状6通、過半数以上出席となり適正に本会が成立した旨の報告があり4つの議題につき審議を進めました。事業報告、収支報告、事業計画案、収支計画案については異議なく可決されました。本年は、県会役員の改選時期ではありますが、全国研の開催もあるため、役員全員の留任の提案がなされ、これも異議なく可決されました。全国研の準備状況については桑山支部長より、説明があり、1年の延期が決定した事も併せて報告がありました。その他の事業についても、当面は自粛、公開MPPについては、一般の参加は募集せず会員のみでの実施とZoomでの開催等の検討をしていくことになりました。

（検温の様子）

（十分な間隔と換気）

支部活動報告

経営士個人のホームページでの、情報発信力向上を目指して！

中日本ブロック主催　第2回目　千葉支部主管

“上手な伝える技術”セミナーの結果報告

－ 初歩的なテンプレートとなる、“ホームページのソースコード”を提供 －

千葉支部

（経緯と目的）

ポリテクセンターからの受託の一環の、大手賃貸会社のホームページを作成する子会社向けセミナーを、経営士向けにアレンジして、千葉支部が主管で実施した。

2019年10月5日開催の、東京支部主管のセミナーの第2回目の開催です。

会員自身でホームページを作成して、情報発信によるビジネス拡大と、経営士会内で、“誰が何ができるのか？を知る手段”に活用できることが目的です。

（実施概要）

日時：2020年2月8日（土）　13：30 ～ 17：00　　於：（株）なゆた　セミナールーム

講師：児玉 充晴（千葉支部）　　受講料：2,000円　　セミナー後は懇親会

（1）情報化時代の先進的な営業の基本的考え方、伝える内容の構造設計法

（2）伝える技術の各種ノウハウと、チェックシート36か条および作成事例

（3）ホームページ作成の各種検討様式、経営士会HPを例とした改善事例

（4）自分をPRするホームページの、カスタマイズ実施要領の解説

テンプレートのソースコードの意味と変更方法、ネットへのアップ方法等

（セミナーの様子）

（アンケートでの満足度）　　参加者：14名（外部からの受講者4名）

（1）上手な伝える技術のセミナー　・・・・　9.2/10

（2）カスタマイズ実施要領の解説　・・・・　8.1/10

（3）80％の受講者が、2,000円の受講料を安く感じたと回答。

（アンケートでの主なご意見）

（1）内容が盛りだくさんで、数日かけてでも勉強したい。

（2）ホームページの活用術について、シリーズ物で教えて欲しい。

（3）営業力の向上法の基本的考え方が目新しく、目からうろこだった。

（4）ホームページの言語は難しいが、イメージとしてとらえることができた。

（5）プログラムを見たこともなかったので、すぐに理解するのは難しかった。

支部活動報告

電気学会との研究会共同開催

南関東支部

神奈川経営支援センター　増田 昌彦

1. はじめに

2020年2月21日に電気学会　次世代産業システム技術委員会と合同で研究会を開催いたしました。その件につきご報告いたします。

2. 電気学会の構成

電気学会は会員数2万2千人　構成人員は主に現役の大学関係者、民間企業の技術者から成っています。設立は1888年です。構成は「基礎・材料・共通」「電力・エネルギー」「電子・情報・システム」「産業応用」「センサ・マイクロマシン」の5部門で今回の研究会は産業応用部門の中の「次世代産業システム技術委員会」として行いました。

3. 研究会のトピックス

研究会のテーマは「SDGs未来都市を目指して～各組織の実施例」としました。講演内容は下記の表の通りです。

順序	タイトル	講演者	所属
1	太陽光をレーザー光へと変換する 太陽光励起レーザー	大久保　友雅	電気学会 / 東京工科大 准教授
2	航空機エンジンの高効率化に向けた SiC/SiC複合材料のレーザーを用いた加熱試験	越地　駿人	電気学会 / 東京工科大 大学院生
3	アメーバー経営とSDGs	戸部　廣康	日本経営士会
4	ITbook株式会社の活動	定野　　淳	日本経営士会
5	SDGsをベースとした非財務的要素による 中小企業与信評価指標の開発	横田　英滋	日本経営士会
6	日本経営士会における環境活動	増田　昌彦	日本経営士会
7	再エネ電力開発と利用	林　　久雄	クリーンエネルギー 調査・研究所
8	LCA評価基盤に基づくホットスポット分析の ガス遮断器への試行	野田　英樹	電気学 / 日本電機工業会
9	川崎メカニズムによる製品の環境影響評価手法	増田　昌彦	日本経営士会

1,2 はレーザー加工技術の研究、3 ～ 6は日本経営士会メンバーの発表、7はクリーンエネルギー調査・研究所、8は電機メーカー各社を集めた日本電機工業会、9は川崎市の川崎メカニズムを取材した私の発表でした。9については川崎市職員の方の聴講もいただき質問にも答えていただきました。なお、本研究会の予稿集30部は完売となり電気学会でのSDGs未来都市に対する関心の高さに驚かせられました。

4. 謝辞

当日の準備、発表にあたっては神奈川経営支援センターのSDGs研究会　小池事務局長をはじめとするメンバーの方の多大なご協力をいただきました。この場をかりて御礼申し上げます。

支部活動報告

2020年　新春講演会

「どうなる日本経済！」～2020年景気動向セミナー

（東京・南関東・埼玉・千葉各支部共催　東京支部主管）

東京支部

今回のセミナーは、2月22日（土）に四谷の弘済会館で、みずほ総合研究所株式会社 調査本部経済調査部長 太田智之氏をお迎えし、以下の通り開催した。当日の参加者は31名で、講師は第一部は鈴木東京支部長、第二部は太田智之氏が担当された。

穏やかな回復を続けてきた世界経済は、米中摩擦やプレグレジットで、先行き不透明である。日本も現在、戦後最高の景気が続いているが、足下、新型コロナウイルス感染を防げるかどうか、瀬戸際である。皆様に最新の情報を提供いたしたい。

《第一部》 鈴木 和男東京支部長

「AI, IoTをはじめとした自動化技術・製品・サービスに、経済・社会が求めるものは」～日本企業の取り組むべき課題を考えてみたい～

［1］日本と世界の経済社・社会の動向

1－1：日本、アメリカも中国、インドに抜かれる
2017年名目GDPランキング。日本は一人当たりGDPも低い。

1－2：日本の就業環境の変化
来年以降、法改正で70歳まで働ける。

1－3：国際競争力30位の日本（世界競争力年鑑による）

1－4：バブル崩壊の泥沼から抜け出せない日本

［2］※1GAFAMと※2BATが世界を支配

2－1：GAFAMの五強が世界を支配

2－2：チャイナイノベーション「BAT」
中国発の技術革新が、世界に衝撃を与える。

2－3：GAFAM・BATなき日欧連合、AI戦略「人間中心で」連携

※1GAFAM：Google,Apple,Facebook,Amazon,Microsoft

※2BAT：バイドゥ、アリババ、テンセントのこと。ファーウエイを加え、「BATH」という場合もある。

［3］スマート社会を創る※3AI、※4IoT、※5RPAなどの技術製品動向

3－1：AIの時代が来る
2045年にはシンギュラリティが訪れると予想される。

3－2：AIは金融、交通、医療など新たな応用へ

3－3：自動車や家電などは、どこまで進歩するのか
自動運転は、国内勢も2020年代に高度・完全自動運転の「レベル4」に。

3－4：トヨタ実験都市「ウーブン・シテイ」の建設
2020/1/6,静岡県裾野市に建設の発表。

3－5：RPAの時代が来る
近年、企業導入が進むRPAは「働き方改革の本命」と目され、これからは地方都市や中小企業にも広がる。

※3AI：Artificial Intelligence

※4IoT：Internet of Things

※5RPA：Robotic Process Automation

［4］IT化の光と影

4－1：ターゲティング広告は、差別の再生産か
精度の高いSNS広告を出稿できる仕組みだが、社会の差別や偏見を助長する危険性がある。

4－2：IT活用で個人情報漏えいの恐怖懸念

4－3：人生100年時代に拡大するヘルスケアビジネスとは

4－4：これからの商品サービスには、“SDGsの視点対応”が必要

［5］ここまで進んでいる世界

5－1：IT化が進むと、行政サービスもこうなるワールドビジネス・サテライトで、IT先進国「エストニア」の紹介など。

5－2：未来と芸術展
森美術館での「AI,ROBOTICS,CITES、LIFE」の紹介。

5－3：SDGsに基づく人工的生態系提案
パリ・スマートシティ、シンガポール、豪州、オシャニクス・シティなど。

5－4：ブルーオーシャンを獲得する「アウトサイドイン」の概念

5－5：ドラッカー」の提言。「既に起こった“未来”を探せ」
やがて訪れる“未来の予兆”を見つける！

《第二部》 太田 智之氏

「内憂外患の日本経済～五輪ロスに陥らないために、今何をなすべきか？」

［1］はじめに

乖離する景気実態と株価、先行き不透明感とは裏腹に株価は大きく上昇している。調整局面の世界経済で、2020年は持ち直しが見込まれる。一方日本経済を取り巻くリスク要因は多い。

［2］晴れない～不確実性の罠

・米中関税合戦は、一先ず休戦。中国は米国からの輸入を2000億ドル増やすと約束。
・貿易交渉は合意に達するも、安全保障や先端技術を巡る覇権争いは継続。
・霧は晴れても、そこには新たな不確実性の罠。
・勝者なき戦いは、米中経済圏のデカップリングに進展。急がれる新冷戦への対応。

［3］膨らむ借金～気になる金融緩和の副作用～

・存在感増す新興国。新興国が世界経済の拡

大ペースを大きく左右。
・新興国の成長期待を背景に、資金が流入。経済拡大ペースを上回って債権が増加。
・低金利環境下で、債務危機に至る可能性は小さいとは云え、持続性には注意。
・経済発展段階に比べ債務残高が大きい国も、個別国では､BS調整が発生するリスクがある。

[4] 低酸素社会を巡る新たな断絶
・自然災害による経済損失は、年々増加。世界で気候変動に対する概念が高まる。
・低酸素社会への移行にも、経済的な負担。座礁資産は20兆ドルに達するとの見方。
・一方で、新たな事業機会も誘発。欧州は先んずることで、事業機会の取り込みを図る。
・金融でも企業選別の動き。急激な資金フローの変化は、金融不安リスクを内包する。

[5] 見えない恐怖
・新型コロナウイルス感染による肺炎患者が急増。終息の兆しは、未だ見られず。
・旅行・外食の消費や、計画先送りの投資を通じて、中国経済・世界経済を下押しする。
・日本では既に､インバウンドで影響が顕在化。
・人流・物流途絶の影響の大きさと、感染終息時の見極めが重要になる。

[6] おぼつかない日本経済の足取り
・半導体市場回復の一方で、自動車や資本財輸出市場の不振が継続し、二番底懸念は拭えず。
・半導体は回復が続くが､5Gへの過度な期待は禁物で、自動車、資本財の回復は緩慢だ。
・増税後の消費はまだら模様。
・景気減速で企業の採用意欲は低下。

[7] 根強い五輪後不況への懸念
・五輪の経済効果はおよそ29兆円。インフラと観光投資が8割を占める。
・経済効果と、五輪後の不況を懸念する声。
・しかし、いずれも都市伝説の類。景気腰折れにつながるとは見ていない。

[8] 千載一遇の機会を掴むために､「求められる発想の転換と意識改革。

[9] 日本の財政状態に対する正しい理解
・財政赤字は常態化。財政を支えているのは、
①国内の金余り　②日銀の金融緩和
・2020年代は社会保障費が膨張。消費増税は不可欠。
・成長率の低下に歯止めをかけつつ、マイルドなインフレを実現し、財政の合理化を進めることが望ましい。

《第一部・第二部のまとめ所感》

世界の産業界の潮流を見ると、米国と中国のIT企業が覇権を争っており、AI、IoT、ビックデータなどIT技術サービスの改革が企業の経営に大きな影響を与えている。2020年、不安定化する世界経済に、我々はどう対応するのか。

日本経済の中期見通しは、人口減少による需要不足と供給制約に直面し、企業は経営活動を維持するために、①生産向上のための対策　②事業の選択と集中や業務のスリム化　③業界の集約化と統合　などに、取り組むことが避けられないのではないか。

我が国は様々な課題を克服し、持続的かつ包括的な経済成長の実現と、財政健全化の達成を両立することを望みたい。

【当セミナー来場者数とアンケートの結果】

●来場者数
・経営士：東京(15)南関東(2)埼玉(2)千葉(1)
小計：20名
・一般：小計11名(すべて東京支部関係者)
・合計：31名(講師は除く)

●来場者アンケート（回収数：26）
下記の集計結果のように、好評だった。

1.セミナー内容について　（人数：割合）
(第一部)「AI,IoTをはじめとした自動化技術・製品・サービスに、経済・社会が求めるものは」(鈴木講師)
①とても満足(15：58%)　②満足(10：38%)
③どちらともいえない(1：4%)
④やや不満(0)　⑤不満(0)

＜来場者の主なコメント＞
・世界の日本の最先端の現状をコンパクトにわかりやすくまとめられていて、非常に参考になった。
・難しい事柄を分かり易く説明され、事例も触れてあり、すごく満足した。

(第二部)「内憂外患の日本経済～五輪ロスに陥らないために、今何をなすべきか？」(太田講師)
①とても満足(17：65%)　②満足(9：31%)
③どちらともいえない(0)　④やや不満(0)
⑤不満(0)　※未記入(1)

＜来場者の主なコメント＞
・視点の置き方にオリジナリティがあり面白かった。
・「制約」「考え方を変えること」これからの経営を考える中で大事なポイントを沢山教えて頂いた。

2.ご興味のあるキーワード(複数回答可)
※()内は人数
・経営全般(11)　・SDGs(8)　・環境経営(8)
・AI/RPA/IoT(8)　・CSR/CSV(6)　・海洋プラスティックなど環境関連情報(6)　・リスク管理(5)　・ESG投資(5)　・健康経営(5)　・知的資産経営(4)

3.セミナー全体への主なコメント
・トレンディーな経済の情報をご提供頂き、有意義な場でした。「過去と他人は変えられないが、自分と未来は変えられる」ことを痛感した。
・日本人が今後先進国に入り続けるための武器は何でしょう？ 5Gで日本はどう変わるのか？
・データによる確信のある見通しの必要性を実感した。ただ、この国はどこへ向いて歩いていくのか「政治の不信」や福祉の不確実さ(年金など)により、老若男女「不安」がいつもつきまとうのではないかと感じる。

以上

(東京支部幹事：島村年昭、有馬弘純、大宮政男)

支部活動報告

「経営士補」「環境経営士」養成講座実施

中部支部

中部支部は、下記日程にて養成講座を実施いたしました。

タイトル		日程	受講生数	経営士参加人数
第2回経営士補養成講座		1/18、2/1,8,15,22 各土曜の5日間	1名	講師、スタッフ含め、 延べ30名
第4回 環境経営士養成講座	ベーシックコース	2/29（土）	2名	4名
	アドバンストコース	3/7 ～ 8（土・日）	3名	延べ10名
開　催　場　所		愛知学院大学　名城キャンパス		

2020年1月18日から2つの養成講座を開催しました。受講生は少なかったものの、中部支部経営士、経営士補多数の方の参加協力により成し遂げることができました。

（経営士補ワークショップ模様）

特に第2回目「経営士補養成講座」関しては、昨年秋より講師によるリハーサルを実施し、講座内容を前回より進化させたことで次回以降の開催にも結び付く内容となりました。更に、受講生が少ないこともあり、経営士のリカレントの場の提供として呼びかけたところ、延べ30名の協力を得てワークショップを取り入れた活発な講義となりました。

第4回目「環境経営士養成講座」におきましては、参加者3名の内2名は、日本経営士会ホームページより開催内容を知りの応募、もう1名の参加者は、中部支部の経営士補よりの紹介によるものでした。こちらの方も経営士、経営士補にて講師を含め延べ10名の参加協力をいただき、受講生3名全員が効果測定を受け合格し、環境経営士養成講座の修了証を授与されました。

今回の養成講座により、経営士補1名が会員となり、環境経営士2名が資格申請予定としています。なお、得られた課題は、受講生確保のためのアクションプランを立て次回に繋げるということでした。

【養成講座受講生の声】

●こんな素晴らしい講座は、もっと多くの人たちが受講すべきだ。実践でコンサルタントをしている講師ばかりで、講義内容が分かりやすく大変勉強になりました。（EY氏）

●講義内容は、会社の社員教育の一部として落とし込みたい。（IT氏）

（環境経営士養成講座合格者と経営士）

●環境経営の幅広い知識が学ぶことができ、とても有意義な時間でした。（AM氏）

●自己研鑽を進めながら、やがては、経営と環境の両面を中小企業に支援できる行動をして行きます。また、SDGs・ESG・CSR・環境経営全般の内容が習得できて大変良かったです。（AK氏）

（記：三品　富義）

支部活動報告

中国支部活動報告

中国支部

支部活動報告がここ何回か報告できていませんでしたので、2020年1月26日(日)の中国支部幹事会で、2020年5月・6月号から岡山センター　広島センター　山口センターの持ち回りで活動報告を積極的にしていこうと決まりました。中国支部では、6領域の基本講座のカリキュラム作成に各経営士がプロジェクトで取り組んでいるところです。支部内の交流も盛んになり。遠隔地の会議はZOOMを使って業務効率化の実験もしています。当日は、会議閉会後、新年会を開き各経営士の皆さんと仕事以外のフランクな交流もできました。楽しい支部にしていきたいと思っています。今回は、岡山センターの担当ですので岡山センターの活動を中心に報告させていただきます。

【支部活動】

開催日時　2020年1月26日(日) 13 : 00 ～ 16 : 30
開催日所　広島オフィスセンター　会議室
参 加 者　金廣　板平　川出　窪田　鳥越　山内　豊政　綿谷　神徳　石田
内　　容　1. 基礎6領域のカリキュラム検討
　　2. PSシートの活用について
　　3. (一社)働き方改革実現ネットワーク広島との連携
　　4. 支部内検討事項
新 年 会　17 : 30 ～ 19 : 30　場所　村上海賊エキエ広島店　で開催

(中国支部幹事会)

(中国支部新年会)

【岡山センター活動】

【1月2月3月実績】

日時・場所・内容

●2020年1月11日(土)　場所　岡山国際交流センター　貸会議室
　13 : 00 ～ 17 : 00　・基本勉強会　人事(労務)　講師　石井
　17 : 30 ～ 19 : 30　・新年会開催　岡山駅奉還町 RYOUTEI
●2020年2月 8日(土)　場所　(有)エヌティクリエイト　貸会議室
　13 : 00 ～ 17 : 00　・基本勉強会　生産(加工)　講師　石田
●2020年3月7日(土)・4月5日(日)　コロナウイルス対策のため中止

【5・6・7月予定】

場所　(有)エヌティクリエイト　貸会議室　〒700-0821 岡山県岡山市北区中山下1丁目2−8
日時・内容　参加費　1,000円
●2020年5月10日(日) 13 : 00 ～ 17 : 00　基本　生産(加工)　講師　水元・石田
●2020年6月 7日(日) 13 : 00 ～ 17 : 00　基本　経営(企画)　講師　金廣
●2020年7月 5日(日) 13 : 00 ～ 17 : 00　基本　経営(企画)　講師　金廣

是非ご興味がある方はご参加ください。コロナウイルスの関係で変更なることがあります。
問い合わせは　岡山経営支援センター　E−mail keieishikaiokayama@gmail.com
Tel 086−421−5378 (M&Cシステム(株)内岡山経営支援センター受付係)

(報告者　神徳 和幸)

支部活動報告

四国支部2月例会

四国支部

2月18日（火）四国支部はサンポートホール高松会議室において2月例会を行ないました。講師は川西健雄氏が「ビジネスに活用できるITツール」というタイトルで行い、12名の会員が参加した。

普段のビジネスにおいて何となく接しているITツールだがスマホなどもっと身近に、知らなかった便利なツールがたくさん存在し、その一部を実際に使って説明、解説をしていただいた。今回の参加者の中には新入会員や今春会員になる方もオブザーバー参加をしていただいていたので、本部でも使用を開始したテレビ会議ツールである「Zoom」使い方なども改めて紹介をした。くしくも武漢肺炎（新型コロナウイルス）感染拡大中の折、政府もテレワーク推進の通達を出した中で、フリーの会議や集会などが自粛されている現在、非常にタイムリーで有益なツールの説明であった。経営士会内においても各種セミナーや会議を大都市圏開催だけではなく、大都市圏開催のものを地方でも移動することなく参加することによる経費節約や、地方からの積極参加や意見の吸い上げも安価で行うことができる便利なツールであることを確認した。

そのほか名刺をスマホで管理するものや、Googleを利用したデータバックアップやセミナー案内ツール、アンケートツールなど様々なものを実際に参加者と一緒に活用しながらの講義で大変役に立ったように思う。

今後、経営士会のコンサルにおいて、利用目的に応じてITツールを利用することで相談の入り口として大いに活用できると思われる。

（川西会員によるIT講義）

支部活動予定

近畿支部公開MPP（福井）開催の案内

近畿支部

近畿支部では3月中止になった他支部会員等を交えた公開MPPを再び開催することになりました。
今回は、当支部福井地区との交流も兼ねて福井で開催することにしました。
開催要領は下記の通りです。他支部会員、MPP初参加・参加経験が少ない会員の方も歓迎です。奮ってご参加下さい。

日　　時　**令和2年7月18日（土）午後1時30分～午後4時30分**（※午後1時頃より受付開始）

場　　所　**福井市地域交流プラザ　会議室501**
福井県福井市手寄1丁目4-1　AOSSA（アオッサ）5階
JR福井駅東口すぐ

参 加 費　1,000円（当日徴収します）

申込方法　メール表題に「公開MPP参加」、
本文に氏名・所属支部または県会・連絡先電話番号（※緊急連絡時必要）を
記入して、北原雅人宛（sun-lux@joy.hi-ho.ne.jp）へ送信願います。
平日日中に確認後、返信します。

締切：7月15日（水）　※定員10名に達し次第締め切ります。

お問い合わせ先：北原　雅人（近畿支部）
携帯：090-2190-7589　　メール：sun-lux@joy.hi-ho.ne.jp
FAX：06-7739-5963

☆頂いた個人情報は、今回の運営ならびに今後開催する近畿支部MPPの案内等に利用します。☆

天候異常や新型コロナウイルス感染拡大防止で会議室の利用制限等があった場合、中止となります。予めご了承下さい。

支部活動予定

【北関東支部】
（茨城県会）
＊茨城県会公開MPP
5月30日（土）13：30 ～ 16：30
ひたちなか商工会議所
＊茨城県会月例研究会
（経営士の提言、MPPケース作成、その他）
6月27日（土）13：30 ～ 16：30
ひたちなか商工会議所
＊茨城県会公開MPP
7月25日（土）13：30 ～ 16：30
ひたちなか商工会議所

【TAMAマネジメント研究会】
5月23日（土）14：00 ～ 17：00
6月27日（土）14：00 ～ 17：00
7月25日（土）14：00 ～ 17：00
（会場は毎回 三多摩労働会館）

※開催の詳細については、該当支部、研究会にお問合せください。

広告／インフォメーション

熱中症対策にスポーツドリンクキャンディ・塩あめはいかがでしょう？ PR

◆1ケース（1kg約235粒×10袋）から配送可能。
10ケースから送料無料です。
◆この広告を見た！とお知らせください。**卸価格**にて販売させて頂きます。
◆従業員・パートさんの福利厚生として是非ご利用ください。
◆経営士の方々のコンサルティングツールとしてもご利用可能です。

スポーツドリンクキャンディと塩あめの二種類がございます。業務用サイズなのでお買い得です！（100人規模の会社様では1日で1kg程度消費するケースが多いようです。）賞味期限は製造日より約12か月。

お問合せはお気軽にどうぞ。お待ちしております。

【弊社事業】
①菓子を用いた販売促進物・宣伝物の企画・製作
②菓子専門商社業
③週一回からのパートタイム経理部長サービス
（月次決算早期化、資金繰り表見える化　等）

【お問合せ先】
株式会社バーニングスピリッツ
代表取締役　堺　剛
携帯電話：090-2733-0185
メール：tsakai@burningspirits2017.com

Burning Spirits!

経営士とのダブル・ライセンスで仕事幅拡大
国家資格キャリアコンサルタント
に挑戦！ は、いまがチャンス！

国が力を入れコンサルタントと名乗れる名称独占資格。従業員のやる気が高まり企業業績アップ。質問力、ファシリテーション力、カウンセリング（コーチング）スキルが身につく、生涯現役職種。

PR

受験資格が得られ、すぐに国家資格者になれる
【厚生労働大臣認定・キャリアコンサルタント養成講習】
http://careerjp.work/cc1/

【経営士向け → 3大特典】
●**受講料が最も廉価**：他校よりも数万円安く、入学金も免除。さらに消費税分値引。
●**合格サポート制度**：**「受験対策講座」が合格まで何度でも無料に！**：**通常1日2万円（他校も同様）の対策講座を何度受けても無料に！**
●**貴重な過去問題集＆回答を無料贈呈**：通常入手できない当校オリジナル版。

説明会随時開催！

一般社団法人
地域連携プラットフォーム
TEL：048-476-4600
FAX：048-476-4607
E-mail：info@careerjp.work
〒353-0006
埼玉県志木市館2-5-2鹿島ビル4階
代表理事　**柴田郁夫（経営士4756）**
国家資格キャリアコンサルタント
国家検定1級キャリアコンサルティング技能士
国家検定2級キャリアコンサルティング技能士

お知らせ

オフィスと事務局員のメールアドレスが
下記の通り変更になりました。
ご連絡は、新メールアドレスにお願い致します。

オフィス	office@nihonkeieishikai.com
竹下 克美	takeshita@nihonkeieishikai.com
原田 みどり	harada@nihonkeieishikai.com
田中 洋子	tanaka@nihonkeieishikai.com

訃　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
会務に多大のご尽力をされました。

＊大森 義明会員（東京支部　NO.1268）
令和2年3月26日没（享年73歳）

※新型コロナウィルス禍等の影響により5・6月号の発行が遅れましたことをお詫び申しあげます。

経済産業省からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症に係る資金繰り対策の対象事業者を拡大する方針です

2020年4月24日 発表

中小企業・地域経済産業

経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、中小企業者の資金繰り支援措置の対象事業者を拡大する方針です。具体的には、セーフティネット保証5号の対象業種を全業種とし、また、政府系金融機関・信用保証協会が融資や保証の対象外となっている業種について見直しを行う方針です。

1. セーフティネット保証5号の対象業種の拡大

補正予算成立後に開始予定である民間金融機関による実質無利子・無担保・据置最大5年の融資において、セーフティネット保証や危機関連保証の利用を要件としていることから、業種が限定されているセーフティネット保証5号について、全業種を指定する方針です。なお、指定日は補正予算成立後、民間金融機関における実質無利子融資が開始される前を予定しています。

※売上高等が減少している中小企業・小規模事業者の資金繰り支援措置として、信用保証協会が一般保証とは別枠で融資額の80%を保証する制度です(別紙1参照)。

※現在の指定業種は別紙2をご覧ください。

2. 政府系金融機関・信用保証協会による融資・保証の対象外業種の見直し

これまで政府系金融機関・信用保証協会による融資・保証の対象外としてきた業種について、新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、改めて各業種の状況等について見直しを行った結果、融資・保証の対象とする予定です。具体的には、ぱちんこ屋、場外車券売場・場外馬券売場・場外舟券売場等の業種を、新たに政府系金融機関・信用保証協会による融資・保証の対象とする予定です。

なお、見直し後の運用開始日は必要な調整を行った上で、早くて5月上旬ごろを予定しております。

関連資料

別紙1：セーフティネット保証5号の概要(PDF形式：353KB)

別紙2：セーフティネット保証5号の指定業種(PDF形式：540KB)

関連リンク

セーフティネット保証5号の対象業種を指定します(令和2年度第1四半期分)(3月23日ニュースリリース)

新型コロナウイルス感染症に係る中小企業者対策を講じます(セーフティネット保証5号の追加指定)(4月8日ニュースリリース)

担当

中小企業 金融・給付金相談窓口　電話：0570-783183

Management Consultant

経営に知恵と革新 Intelligence and Innovation in Management